

院できる見込み。

## 脳死肺移植終了 男性の容体安定

岡山大病院

岡山大病院（岡山市北区鹿田町）で23日夜、肺気腫を患う60代男性への左肺の脳死移植が行われ、無事終了した。容体は安定しており、順調なら約3カ月で退

手術は大藤剛宏肺移植チーフが執刀。23日午後7時11分に始まり、4時間後の同11時11分に終わった。男性は2008年に発症し、呼吸不全が進行したため12年11月に日本臓器移植ネットワークに登録していた。

岡山大病院の脳死肺移植は58例目、生体と合わせて135例目。